

企業・団体



阪神電気鉄道株式会社

事業

地域 BWA とカメラ 1000 台による伊丹市「安全・安心見守りネットワーク事業」

事業区分 「教育」、「医療・介護・保健」、「行政・住民サービス」

実施時期（又は期間） 平成 28 年 1 月から整備開始

概要

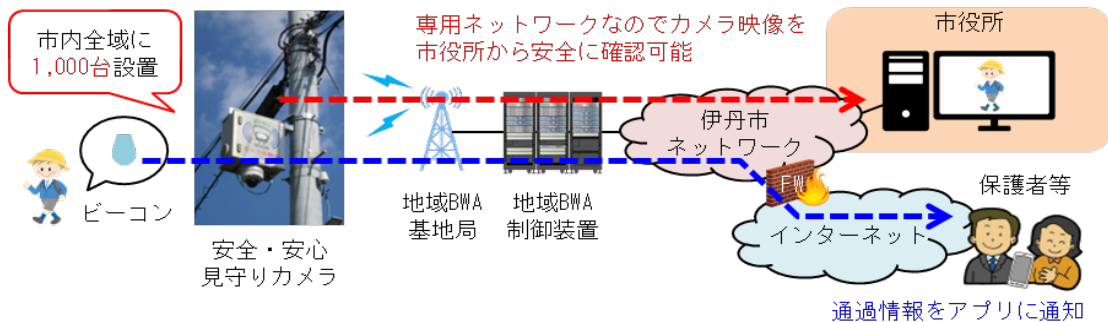
地域 BWA (Broadband Wireless Access : 広帯域移動無線アクセス) は、総務省の無線局免許が必要な無線通信システムで、高性能で使い勝手が良く、以下の特長があります。

- ① 下り最大 220Mbps の高速無線通信を様々な用途で活用可能
- ② ネットワーク外部からの攻撃を遮断し通信優先度を制御することで、安全・確実な専用回線を利用可能
- ③ 無線基地局が小型・軽量で、簡単な工事で容易に導入可能
- ④ 用途に適した端末を利用可能 (スマートフォン、タブレット、IoT 端末など)

伊丹市は、さらなる安全・安心を実現するまちを基本目標の 1 つとし、街全体のセキュリティを高める施策として、「安全・安心見守りネットワーク事業」を実施しています。本事業では、市内 1,000 箇所で見守りカメラ・高齢者の所在をリアルタイムに取得するとともに、カメラ映像を市役所に居ながら取得しています。

当社はグループ丸となって本事業をサポートしています。(株)ベイ・コミュニケーションズと阪神ケーブルエンジニアリング(株)が地域 BWA を使った専用回線を提供し、(株)ミマモルメがビーコンを使って児童・高齢者を見守る「まちなかミマモルメ」のサービスを提供し、アイテック阪急阪神(株)が見守りカメラシステムを設計・構築しています。

イメージ図



(参照 : <http://www.city.itami.lg.jp/SOSIKI/anzenansinsesakusuisinhan/camera/index.html>)

効果・成果

- ① 配線工事が難しい場所ほど監視が必要なことが多々ありますが、地域 BWA を利用することで 1,000 台全てのカメラとビーコンセンサをネットワークに接続することができました。
- ② それにより、伊丹市内全域において、児童・高齢者のリアルタイムな見守りを行えるようになりました。登下校の見守りサービスは利用者が毎年増えており、サービス開始から 2 年で児童約 2,100 人に達しています。
- ③ 外部ネットワーク (インターネット等) から遮断された専用回線により、カメラを安全に運用できています。市役所に居ながらカメラ映像を効率的に取得でき、伊丹市が捜査機関に提供した画像は、半年 (平成 29 年度上期) で約 370 件、約 1,600 台にのぼりました。また、伊丹市の平成 29 年 1 月～7 月の犯罪認知件数は、平成 27 年同期比で約 29%も減少しました。

担当部署

阪神電気鉄道株式会社 (大阪府大阪市福島区海老江 1 丁目 1-24)

担当者 : コミュニケーションマネージャー 尾田 正樹 Tel : 06-6457-2167 e-mail : oda.m@her.hanshin.co.jp

URL : <http://www.hanshin.co.jp/>